

基本計画Ⅲ-1 反転攻勢のためのインバウンド対策

- 新型コロナウイルス収束後に起こる世界的な旅行需要をいち早く取り込むための環境づくりを行うほか、デジタル技術を活用した切れ目のない情報発信を行います。
- 旅行スタイルの変化に合わせて、量から質へとターゲット戦略の転換を図り、インバウンド需要の回復とニューノーマルに対応した持続可能な観光地づくりを行います
- 国際的な観光地としてのプレゼンス向上のため、海外拠点との連携や海外事業者などの活用を図ります。

▼具体的な取組

■デジタルプロモーションを活用した切れ目のない情報発信

多言語HPを核としたプロモーションにより、旺盛な訪日意欲への対応とインバウンド誘客の本格再開に向けたブランディングを図ります。

■インバウンド誘客再開を見据えた受入環境の高度化

インバウンド受入登録施設である「パートナー施設」への支援、登録数増に取り組むことで、県内施設のインバウンド受入の気運醸成を図ります。
また、インバウンド受入認定施設である「Gunma Excellence施設」の増加を推進し、世界水準に対応した受入環境の高度化を支援します。

▼具体的な取組

■ 県上海事務所・JNTO海外事務所との連携や海外事業者の活用

県上海事務所やJNTO海外事務所との連携のほか、WeiboやWe Chatなどの海外事業者による高い発信力を活用して、国際的な観光地としての本県のプレゼンス向上を図ります。

■ ターゲット戦略と市場別プロモーションの実施【再掲】

滞在の長期化と消費額の増加に適した市場をターゲットに設定し、各市場の特性に合わせたプロモーションを行います。



海外事業者との連携

基本計画Ⅲ－２ マイクロツーリズムの推進

県内や近隣県からの誘客を促進するマイクロツーリズムについて、誘客ターゲットへの情報発信や環境づくりを推進します。

▼具体的な取組

■ ターゲットに応じた情報発信

マイクロツーリズムにおける誘客ターゲットに対して重点的に情報発信を行います。

■ 県内企業との連携

働き方・休み方改革を踏まえ、時期や時間に縛られない旅行を県内企業に対して促します。

■ 近隣県との連携

近隣県と連携の上、近場旅の魅力を創出・発信します。

■ 安心・安全に旅行できる環境づくり【再掲】

○感染症の状況を含む観光地の安全情報を発信します。

○県が業界ごとに作成している感染症対策ガイドライン等の遵守について要請することと合わせ、ガイドライン等に基づき感染症対策を適切に行っている事業者の店舗の認定を行い、安心・安全な環境づくりを促進します。

基本計画Ⅲ－3 ワークেশョンの推進

旅先で働きながら休暇を取得するワークেশョンに対応可能な環境整備等を進め、温泉地等において「群馬ならではのワークেশョン」を確立し、新たな観光スタイルの一つとして普及を図ります。

▶ 関連する基本計画：Ⅱ－2 移住・交流・関係人口の増加に向けた取組の推進、Ⅲ－4 長期滞在化・平準化の推進

▼ 具体的な取組

■ ワークেশョン環境の整備

ワークেশョンの受入を推進するために必要な共用ワークスペースの整備や、ワークেশョンに適応した新たなコンテンツの開発支援を行います。

■ ワークেশョンモニターツアーの実施

ワークেশョンのモニターツアーを実施し、体験記事をWEBやSNSで発信します。

■ モデル地域でのトライアルや企業マッチング

県庁内関係各課と連携の上、先行モデルの構築を行うほか、ワークেশョンを希望する企業と受入施設の橋渡しを行います。



ワークেশョン（イメージ）

基本計画Ⅲ－4

長期滞在化・平準化の推進

観光地での長期滞在や平準化・分散化旅の普及を図り、年間を通して一定の旅行需要の維持を目指します。

▶関連する基本計画：Ⅲ－3 ワークেশョンの推進

▼具体的な取組

■ 旅行需要の平準化・分散化のための情報発信

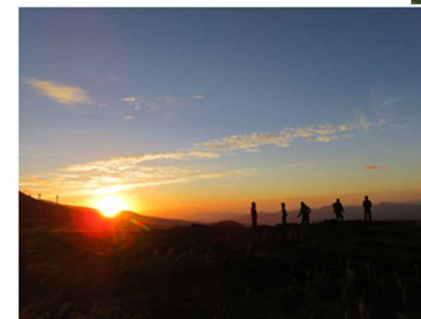
季節や曜日、時間等をずらした旅の魅力やメリットをWEBやSNS等を通じて発信します。

■ 平日宿泊の促進

平日宿泊を促進するための取組を行う市町村等を支援します。

■ 県内企業との連携【再掲】

働き方・休み方改革を踏まえ、時期や時間に縛られない旅行を県内企業に対して促します。



季節や曜日・時間等をずらした旅（イメージ）